

ウピー

大恐慌を のりきる屋号

飛田本通商店街内に新しい理容院がオープンした。オーナーの吉田友七さん(30)は大阪府南河内郡太子町の出身。大阪で客大工の修行を積んだのち、神戸で洋家具職人になるなど、異色の経歴の持ち主だ。出店場所を決める際には、大阪中の市電停留所付近の通行者数を自身の足で調べあげたというのだから、気合の入りようが違ふ。しかし出店までの

経緯は順調とはいかず、数々の出店許可に3年かかると、さまざまな苦難に遭遇したという。開業にあたり、つけた屋号は「ウピー」。世界を震撼させている大恐慌の大元アメリカでの流行語で、人びとは景気回復

を願う「UP」からとったという。念願の理容院を開業させた吉田さんの強い意気込みが感じられる。西成界隈だけでなく、大阪さらには全国で「ウピー」の名を轟かせることが吉田さんの夢だ。



ウピーで景UPや!

社説

貯める者 使う者

取材でいろいろなお話を伺う中で「使う者、貯める者」という話があった。お客さんとしてお金を使うか、商売をして稼いだお金を貯めるかという二つの立場を対比している。実際どちらが良い悪いではなく、どちらも必要なものではあるのだが、貯めた金は今も生き残っているというお話だ。勿論貯めた金が今も貯め続けているかというところではない、今は使っているという

う事になり、景気の悪い話といえはそれまでなのだが、そうやって貯めたお金を使う事が、現在貯めようとしている者を潤

んで行く。たくさんのお金を貯めておき、お金の使う事ができないでいる場合も多く、せっかくの体験を埋もれたままにしてしまっている。取材をする我々は、そんな埋もれてしまっているお話を伺い、記事を書く事でその思い出や体験を後で使っている人へ少しだけ社会を回す事につなげたいと願っているのだ。

求人廣告 新聞記者

男女問はず、経験不問
山王一の五の三一新報社社内
ブリーカープロジェクト
電話 06-5046-6666

情の厚切りサンド

飛田本通商店街の喫茶神戸屋ウーピーの出店。サンドイッチが好評だ。これまでは近くにあるパン屋への遠慮もあり隠しメニューだったが、その店が閉店したため本格デビューとなった。商売上の仁義を切った情厚く仕上げた逸品は、カツ、玉子、トマトの三種、何れも一五〇円。

軒先に来る夏

梅雨明けを前に早くも各地で地蔵盆の準備が始まった。新聞部商店街の傘提灯では、子どもたちの名前を提灯に入れ、作業の真最中だ。毎年、近在の幼稚園や家庭などから六百に近い注文があるという。三代目のご主人(24)が岐阜県から仕入れた盆提灯に名前を一人ずつ楷書体で記していく。完全に乾くまで小半時、天井に吊るしておくが、それでは間に合わない。表の軒先まで利用して墨の香りのする新しい提灯がどんどん下がる。往來の買い物客もこの景色に夏の到来を感じ、子どもたちは吊られた盆提灯に自分の名前を探してはしゃいでいる。折しも三年に一度の参議院改選と重なって候補者から選挙提灯の注文が引きも切らず、夜まで作業を続けるが暫くは休めそうにない。

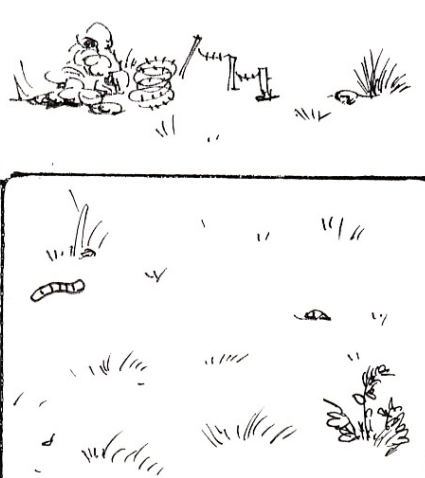
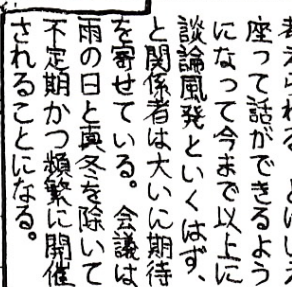
巡り地蔵お盆

都会の灯

新聞部商店街の北門通りに灯る、赤い灯、青い灯。それはカフエーの街灯である。納所初美さん(31)は西成へ移り住んで来て、その灯に目を輝かせている。「田舎から出てきたから、西成はすごいなあ。きれいな灯や」お祭りだけでなく、毎晩人通りが多い。ましてや、天神祭りのときはもうすごい人だ。子どもに五百円を握らせ、港に向かわせると、お菓子や水風船、ヨーヨーを売ってきた。通りには馬車まで出て、お茶も振る舞われている。納所さんは、毎日、青空市場での買い物や、家事に従事している。家に居ることが生活の中心なので、カフエーへ入る必要はなく、実際、お茶をしたことはない。しかし、あの赤い灯と青い灯は、自分が都会にいらることを実感させてくれる灯りなのだという。

第10回山王 井戸端会議 開催!

山王一丁目の路地裏で、第10回山王井戸端会議が近く開かれ、近隣の話し好きの男女数名が心ゆくまでおしゃべりを堪能する。これまでは大浦さん宅前で立ち話をしていたが、有志の手により椅子やソファ等が設置され、長時間の議論も可能となったことから改めて第10回会議を開催した。特に決まった議題は設けず、出席者自身の健康問題や町内のうわさなどを自由気ままに話す。採決を取ることもなく、熱議を尽くすスタイル。気心さえ知れていれば、職業、出身地に関係なく傍聴や発言をすることもできるという。一方で、議場が住宅密集地にあるために会議中に通行人が



創造活動拠点
新福寿荘
若手のアーティストや
クリエイターの入居募集
お問い合わせ 070-5046-8667

いつも手作り 区内町御用達
特製サンドウィッチ
Everyday Handmade
パンと喫茶
神戸屋ウーピー
Since 1969
山王一丁目 16-15

ウーピー
理容院
昭和六年創業
山王一丁目 16-15

刃口芳典「写し」
写真展
こども
7月6日(土)14時
7月21日(日)12時
山王1-5-31
新福寿荘内 #13